



アナウンスの設定

- [アナウンスの概要 \(1 ページ\)](#)
- [アナウンスの設定タスク フロー \(3 ページ\)](#)

アナウンスの概要

Cisco Unified Communications Manager Administration で、メニューパス [メニューリソース]> [アナウンス (Announcements)] を使用して、アナウンスを設定します。アナウンスには次の 2 つの分類があります。

- [システム アナウンス (System Announcements)] : 通常のコール処理で使用されるか、機能アナウンスのサンプルとして提供される、事前定義されたアナウンス。
- [機能アナウンス (Feature Announcements)] : 保留音 (MOH)、コールキューイングまたは外部コール制御を伴うハントパイロットなどの特定の機能で使用されます。シスコが提供するオーディオ ファイルをアップロードするか、またはカスタムの .wav ファイルをアップロードすることで、機能アナウンスをカスタマイズできます。すべてのカスタムアナウンスの .wav ファイルを、クラスター内のすべてのサーバにアップロードします。



(注) トランクまたはゲートウェイ経由で接続している場合は、警告やリオーダー音などのカスタムアナウンスが再生されることがあります。ただし、2 台の IP 電話間、または IP 電話と Jabber クライアントの間のコールでは、カスタムアナウンスは再生されません。

形式

アナウンスに推奨される形式には次の仕様が含まれます。

- 16 ビット PCM wav ファイル
- ステレオまたはモノラル
- 48 kHz、44.1 kHz、32 kHz、16 kHz、8 kHz のサンプル レート

デフォルトのアナウンス

カスタムアナウンス wav ファイルをアップロード、またはシステムアナウンス用にシスコが提供したファイルを変更することは可能です。ただし、アナウンス識別子を変更することはできません。たとえば、発信者が無効な番号をダイヤルすると、システムアナウンス (VCA_00121) が再生されます。これは一般に「空席コールのアナウンス」として知られています。

表 1: [アナウンスの検索と一覧表示 (Find and List Announcements)] ウィンドウのアナウンス

アナウンス ID	説明
Gone_00126	システム：現在使用されていない
MLPP-BNEA_00123	システム：MLPP ビジーが備わっていない
MLPP-BPA_00122	システム：MLPP 以上の優先レベル
MLPP-ICA_00120	システム：MLPP サービス障害
MLPP-PALA_00119	システム：MLPP 優先順位のアクセス制限
MLPP-UPA_00124	システム：MLPP で許可されていない優先レベル
Mobility_VMA	接続するには 1 を押してください
MonitoringWarning_00055	システム：モニタリングまたは録音中
RecordingWarning_00038	システム：録音中
TemporaryUnavailable_00125	システム：一時的に利用不可
VCA_00121	システム：欠番/無効な番号がダイヤルされた
Wait_In_Queue_Sample	ビルトイン：キューに入った発信者用の定期的なアナウンス (サンプル)
Welcome_Greeting_Sample	ビルトイン：発信者へのグリーティング (サンプル)

アナウンスの設定タスク フロー

手順

	コマンドまたはアクション	目的
ステップ 1	アナウンスの設定 (3 ページ) 。	保留音 (MOH)、発信キューイングまたは外部コール制御などの機能とともに使用できるアナウンスを設定します。
ステップ 2	カスタマイズされたアナウンスのアップロード (4 ページ) 。	カスタムアナウンス wav ファイルをアップロード、またはシステムアナウンス用にシスコが提供したファイルを変更します。ただし、アナウンス識別子を変更することはできません。カスタマイズされたアナウンスは、ハイパーリンクに下線が付いており、Cisco Unified Communications Manager の [アナウンスの検索と一覧表示] ウィンドウに表示されます。

アナウンスの設定

システムアナウンスまたは機能アナウンスとして使用できるアナウンスを設定することができます。システムアナウンスは、コール処理またはサンプル機能アナウンスを使用するために使用されますが、機能アナウンスは、ハントパイロットのコールキューまたは外部コール制御と関連付けられた特定の機能 (MOH) などに使用されます。

既存のアナウンスを変更したり、Cisco Unified Communications Manager で新しいアナウンスを設定したりすることができます。

手順

ステップ 1 Cisco Unified CM Administration から、**[メディアリソース (Media Resources)] > [アナウンス (Announcement)]** を選択します。

ステップ 2 次のいずれかを実行します。

- **[検索 (Find)]** をクリックして、編集する既存のアナウンスを選択します。
- **[新規追加 (Add New)]** をクリックして新しいアナウンスを追加します。

ステップ 3 **[アナウンスの設定]** ウィンドウのフィールドを設定します。フィールドと設定オプションの詳細については、システムのオンライン ヘルプを参照してください。

ステップ4 [保存 (Save)]をクリックします。

カスタマイズされたアナウンスのアップロード

別のアナウンスを使用して、アップロードしたカスタム .wav ファイルを伴うデフォルトのアナウンスを変更することができます。音声ソースファイルをインポートすると、Unified Communications Manager がファイル进行处理し、保留音(MOH)サーバでの使用に適した形式にファイルを変換します。



(注) アナウンスはロケール (言語) で特定されます。インストールに複数の言語ロケールが使用されている場合、各カスタムアナウンスは各言語で別個の .wav ファイルとして録音し、正しいロケール指定でアップロードする必要があります。また、米国英語以外の言語のカスタムアナウンス .wav ファイルをアップロードする前に、正しいロケールパッケージを各サーバにインストールする必要もあります。

MoH オーディオソースなど、アナウンスに推奨される形式には次の仕様が含まれます。

- 16 ビット PCM .wav ファイル
- ステレオまたはモノラル
- 48 kHz、44.1 kHz、32 kHz、16 kHz、8 kHz のサンプルレート

Unified Communications Manager の [アナウンスの検索と一覧表示 (Find and List Announcements)] ウィンドウで、ハイパーリンクが設定されていないアナウンスは更新できません。このウィンドウでハイパーリンクされた下線付きのシスコ提供のアナウンスの場合は、カスタマイズされたアナウンスを追加できます。たとえば、MLPP-ICA_00120 と MonitoringWarning_00055 があります。

手順

- ステップ1 Cisco Unified CM Administration から、[メディア リソース (Media Resources)] > [アナウンス (Announcement)] を選択します。
- ステップ2 [アナウンスの検索と一覧表示 (Find and List Announcements)] ウィンドウで、検索条件を入力して、[検索 (Find)] をクリックし、結果リストからアナウンスのハイパーリンクをクリックします。
- ステップ3 [アナウンスの設定 (Announcement Configuration)] ウィンドウで、[ファイルのアップロード (Upload File)] をクリックします。
- ステップ4 [ファイルのアップロード (Upload Files)] ポップアップウィンドウから、ロケールを選択し、ファイル名を入力して参照し、.wav ファイルを選択して、[ファイルのアップロード (Upload File)] をクリックします。

アップロードプロセスが始まり、処理が完了した後にステータスが更新されます。[閉じる (Close)] を選択して [ファイルのアップロード (Upload File)] ウィンドウを閉じます。

ステップ 5 (任意) Unified Communications Manager でシスコが提供するアナウンスを再生する代わりに、カスタマイズしたアナウンスを再生する場合は、[アナウンスの設定 (Announcements Configuration)] ウィンドウの [ロケール別のアナウンス (Announcement by Locale)] ペインで [有効 (Enable)] チェックボックスをオンにします。

[有効 (Enable)] チェックボックスがオフになっている場合、Unified Communications Manager は、シスコが提供するアナウンスを再生します。

ステップ 6 [保存 (Save)] をクリックします。

次のタスク

クラスタ内のサーバ間ではアナウンスファイルが伝搬されないため、クラスタ内の各ノードにアナウンスをアップロードします。クラスタ内の各サーバで Cisco Unified Communications Manager の管理を参照し、アップロードプロセスを繰り返します。

翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。